

教科書活用術！

単元末にある「ふりかえろう」では、三つの評価の観点に沿って、自己評価をすることができます。先生方の活用方法を紹介します。



知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度

谷本寛文先生（京都府・京都光華女子大学）

「ふりかえろう」は、学習後の振り返りだけでなく、見通しをもった学びにするためにも活用できます。学習計画を立てる際、単元のゴールと学習目標を確認します。次に、「ふりかえろう」を確かめておきます。これにより、児童は学習の目的を明確にもてます。そして、必要な学習活動を設定し、課題解決に取り組みます。

目的が明確な学習は、振り返るときに学習活動の意味と価値を実感することができ、さらなる向上心につながる自己評価力を高めます。

橋本恵実先生（福井県・下庄小学校）

「ふりかえろう」は、児童にわかる言葉で問われており、身に付いた力が確認できるようになっています。単元の終末では、観点ごとに自他の学びを伝え合った後、各自が思いを書きまとめるようにしています。

この振り返りを積み重ねることで、学習したことへの達成感や自信が高まります。次の課題を自覚できることで、学習に向かう姿勢も育ちます。作文やレポート、作品などとともにファイリングしていくことで、貴重な評価材料にもなるでしょう。

「大造じいさんとガン」では、優れた表現に着目して読み、物語の魅力を朗読で表現しました。「ふりかえろう」の観点に沿ってフリートークで学びを伝え合い、その後、各自の考えや思いをワークシートにまとめました。



【つなぐ】 着目する表現	【読む】 情景描写の効果	【知る】 朗読の工夫
会話文「いちはんが来る」 情景描写「辺りのよつす おはしの内り女」大造じいさんは強心をとれま 修しき語 修しき語 修しき語	心を燃えさせる 心を燃えさせる 心を燃えさせる 心を燃えさせる	大造じいさんとガン おうい、ガンの葉ゆつよのころからだんだん 声を大きくしなれはなななけとおう どのころはガンにひかれるから大きく いてその後も強心になななけとおう 強しきも入るな声でなななけとおう 強しきも入るな声でなななけとおう

【つなぐ】 着目する表現	【読む】 情景描写の効果	【知る】 朗読の工夫
情景描写 情景描写 情景描写 情景描写	大造じいさんや残雪の心や状態 大造じいさんや残雪の心や状態 大造じいさんや残雪の心や状態	大造じいさんや残雪の心や状態 大造じいさんや残雪の心や状態 大造じいさんや残雪の心や状態